

循環器内科

安村良男

急性心筋梗塞は減少傾向にあり、心不全が増加傾向にあるが、ここ数年間の入院患者のうち虚血性心疾患患者が45%と最も多く、次いで心不全患者の約20%である。

虚血性心疾患：内科的治療や再灌流療法の進歩により、心不全や不整脈を合併する症例が増加している。当院は3次救急対応病院であるため、致死的不整脈を合併し、ショック状態で入院する症例が多い。このような症例は40～60才代が多く含まれ社会的にも問題である。近年は救命救急センターの医師が速やかに経皮的心肺補助法(PCPS)を装着し、緊急カテーテル検査・治療までの全身状態を少しでも安定化させ、救命できる症例が増加している。症例の中には高度の心不全管理、不整脈への対応、安定期の植え込み型除細動器(ICD)の装着など、循環器診療の包括的な対応を必要とする。救命救急部と循環器内科のチーム医療で対応している。

心不全：慢性心不全はその進行速度こそ個人差が認められるものの経年的には進行性であり、その原因の解明が重要である。特に、原因がはっきりしない心筋疾患に対しては心筋生検や心臓MRIを用いて、極力その原因疾患の解明に努力している。慢性心不全治療はまずその病態の解析や最適な内科的治療を提供することが重要であるが、非薬物療法として両心室同期療法(CRTやCRT-D)、心臓リハビリテーションも実施している。また今後の一つの治療法になるであろう陽圧換気療法に取り組んでいる。また、急性心不全は近年、数多くの薬剤が開発されつつある。当科では急性心不全に対する種々の薬剤の使用経験が豊富なことを活かして、いかに早く、安全に退院していただくかを目指して、多様な急性心不全の病態の解析に取り組んでいる。心疾患全般に、中でも弁膜症や心不全の診断や病態解析に心臓超音波検査は不可欠な検査であるが、当科では心臓超音波専門医が2名在籍し対応している。

不整脈、心房細動：高齢化とともに心房細動の治療はますます重要となってきた。近年ワーファリンに代わる経口抗凝固薬が使用されるようになり抗凝固薬の選択や使用法が日々変化、進化している時代といえる。当科では抗凝固薬治療のオピニオンリーダーとして臨床にあたっている。不整脈の治療においては、心房頻拍、心房粗動、WPW症候群などの上室性頻脈や一部の心室性の不整脈に対してカテーテルアブレーションを施行している。心房細動のアブレーションは準備段階である。

閉塞性動脈硬化症：平成24年には約30例において経皮的血管形成術(PTA)を施行している。また腎動脈狭窄の症例に対しても、症例を検討して、経皮的腎動脈経成術(PTRA)を施行している。

心臓リハビリテーション：当院においても平成25年11月より心臓リハビリテーションを開始した。急性心筋梗塞、狭心症、心臓血管外科の手術後、閉塞性動脈硬化症のみならず、心不全にも積極的に取り入れている。心臓リハビリテーションは運動療法を中

心としているが、個々の循環器疾患を包括的にとらえるチーム医療である。

日本循環器病学会のガイドラインでの高齢者慢性心不全の治療に結論されており、「慢性心不全は集学的・集約的医療の代表疾患である。特に、高齢者では多くの疾患を抱えるため、包括的疾患管理を必要とする。治療法は多岐にわたり、診療スタッフも多業種に及び、その判断や理解、指導は多様で、求められるアウトカムもまた患者ごとに異なる。このような高齢慢性心不全の特性に合わせ、最も妥当な診療法の選択を行うための、また選択された診療を実施するためのシステムの構築こそが疾病管理を担う医療スタッフに課せられた任務である。さらに、その合意に基づく選択は、患者・家族・社会負担、それに医療スタッフ負担、次世代負担の少ない方策でなければならない。」

【2013 年度研究発表業績】

A-1

安村良男:今日の処方 改訂題5版:急性心不全 p147-149 2013年11月25日 編集 浦部晶夫、大田健、川合真一、島田和幸、菅野健太郎

安村良男:急性期薬物療法:併用療法をどのように考えるか。徹底ガイド 心不全 Q&A プレホスピタルから慢性期まで。佐藤直樹 編著 総合医学社 2013 10月25日発行

A-4

安村良男:COPD 患者での β 遮断薬の使用。循環器内科 2013;74:93-97 2013/07/28 発行

安村良男:心不全を合併する高血圧に対する治療。ライフサイエンス社 MEDICAMENT NEWS 2013;2135:12-14

安村良男:トルバプタンの水の引き方:臓器うっ血の観点から。医薬ジャーナル 50:128-132, 2014

安村良男:カルペリチドの使い方について教えてください。レジデントノート 15-16;2956-2958,2014

安村良男:急性心不全と心拍数調節。Cardiac Practice 25;37-40, 2014/02/06

安村良男:慢性心不全の診断と治療方針と具体的なすすめ方。Medical Practice 2014;31:354-360

安村良男: β 遮断薬内服中の患者が心不全で入院。 β 遮断薬はいったん中止 or 継続?。

救急・集中治療 2014;26:120-123

B2

H.Miura, G Hamano, M. Koide, H. Abe, K Hirooka, Y Koretsune, H Kusuoka, Y Yasumura

Title: Risk factors of the worsening renal function in patients with acute heart failure treated with carperitide Heart Failure Congress 2013 25 May 2013-28 May 2013, Lisbon – Portugal HEART FAILURE ASSOCIATION OF THE ESC

M. Koide, H.Miura, K. Miyazaki, G Hamano, H. Kitada, H. Abe, K Hirooka, Y Koretsune, H Kusuoka, Y Yasumura

Title: Relationship between systemic venous congestion and renal function in patients with acute heart failure Heart Failure Congress 2013 25 May 2013-28 May 2013, Lisbon – Portugal HEART FAILURE ASSOCIATION OF THE ESC

B3

Y.Yasumura : Current role of beta-blockers in the management of chronic heart failure 35th Annual International Conference of the IEEE Engineering in Medicine and Biology Society Luncheon Seminar July 5, 2013 Osaka

安村良男：日本心臓病学会・日本心臓外科学会ジョイントシンポジウム
標準的薬物治療の効果と限界。第61回日本心臓病学会学術集会

安村良男：日本心臓病学会・心筋生検研究会ジョイントシンポジウム
β遮断薬によるリバースリモデリング。第61回日本心臓病学会学術集会

坂口大起：急性心不全治療における細胞外液量と内液量の変化。第61回日本心臓病学会学術集会

篠内和也：急性心不全急性期の血中バゾプレッシン濃度の規定因子の検討。第61回日本心臓病学会学術集会

三浦弘之：Lotus root appearance を呈した2症例。第61回日本心臓病学会学術集会

宮崎宏一：当院免疫感染症内科通院中に虚血性心疾患を発症した HIV 患者の臨床的特徴。第61回日本心臓病学会学術集会

古川哲生：とう骨動脈アプローチによる腎動脈ステント留置術の安全性と有用性。第

61 回日本心臓病学会学術集会

西田博毅：止血デバイスを用いた簡便・確実な IABP バルーン抜去法。第 61 回日本心臓病学会学術集会

小出雅雄：ラウンドテーブルディスカッション。Diuretic properties of carperitide in patients with acute heart failure. 第 78 回日本循環器病学会学術集会

坂口大起：Urinary analysis to predict the type of decongestion by tolvaptan in patients with acute heart failure. 第 78 回日本循環器病学会学術集会

坂口大起：The efficacy of tolvaptan in acute heart failure with nephrosis 第 17 回日本心不全学会学術集会

B6

古川哲夫：心不全で発症し、多発性筋炎が判明した 1 例。第 115 回日本循環器病学会近畿地方会(2013 6.15)

篠内和也：医原性浅大腿仮性動脈瘤に対して超音波ガイド下トロンビン注入療法が有効であった 1 例。第 115 回日本循環器病学会近畿地方会(2013 6.15)

三浦弘之：SLE を基礎疾患に持ち、心肺停止で発症した急性主幹部心筋梗塞の一例。第 116 回日本循環器病学会近畿地方会(2013 11.30)

宮崎宏一：レートコントロールにより顕著に三尖弁閉鎖不全が改善した心筋症の一例。第 116 回日本循環器病学会近畿地方会(2013 11.30)

三浦弘之：心エコーを観察できた電撃傷の一例。日超医第 40 回関西地方会

坂口大起：Tolvaptan の利尿効果と血中アルブミン濃度、尿中蛋白量との関連性。第 203 回日本内科学会近畿地方会例会